

令和5年6月定例記者会見 —News Release—



日時 令和5年6月16日(金)
午後2時30～午後3時30分
場所 C棟2階201会議室

◇あいさつ

◇案 件

- 1 令和5年6月氷見市議会定例会 補正予算(案)の概要について・・・・・・(別冊)
- 2 氷見市ゼロカーボンシティ宣言
～市民、事業者、行政が一体となって2050年二酸化炭素排出量実質ゼロを
目指します～・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

◇出席者

市長、副市長、教育長、政策統括監、企画政策部長、総務部長、市民部長、
産業振興部長、建設部長、教育次長、防災・危機管理監、消防管理監、財務課長

7月定例記者会見予定
令和5年7月6日(木)
午後1時から
C棟2階201会議室

(お問合せ先)
氷見市 企画政策部
秘書広報課 広報担当
TEL 0766-74-8012 FAX 0766-74-0692

氷見市ゼロカーボンシティ宣言

～市民、事業者、行政が一体となって2050年二酸化炭素排出量実質ゼロを目指します～

概要

近年、地球温暖化による気候変動の影響により、世界的な規模で猛暑や豪雨などが激甚化・頻発化しており、2018年に公表されたIPCC（気候変動に関する政府間パネル）の報告書では「2050年までに二酸化炭素の実質排出量をゼロにすることが必要である」とされ、我が国においても「2050年脱炭素社会の実現」を地球温暖化対策推進法の基本理念として位置づけるなど、脱炭素化の更なる推進が求められています。

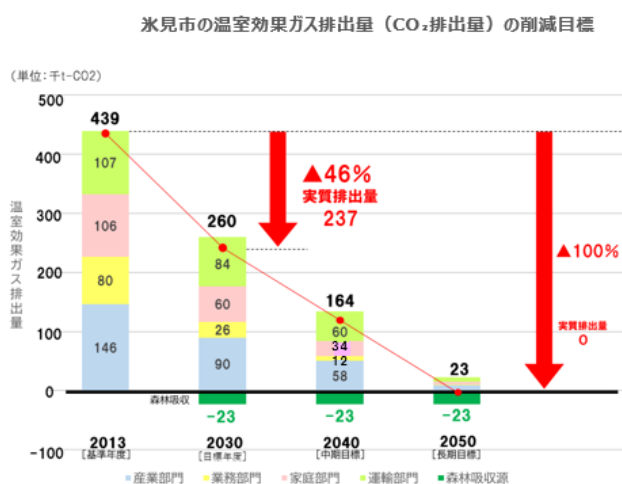
本年5月に、『美しい海と山がつなぐ“食都氷見”～人 自然 食 文化で輝く交流のまち～』をSDGsのテーマとして掲げた氷見市が、令和5年度SDGs未来都市に選定されたところであり、この選定を機に、SDGsにおける課題の一つである脱炭素社会の実現に向け「2050氷見市ゼロカーボンシティ」を宣言し、市民、事業者、行政が一体となって取組みを推進します。

「ゼロカーボンシティ」実現に向けた今後の取組み

「氷見市環境基本計画」及び「氷見市地球温暖化対策実行計画」に基づき、市民、事業者、行政が一体となって脱炭素化に向けた取組みを計画的に推進します。

【二酸化炭素排出量の削減目標：氷見市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）】

2030年度の二酸化炭素実質排出量を237千t-CO₂（2013年度比▲46%：国の目標と同じ）、2050年には、二酸化炭素排出量を森林吸収量で相殺できる23千t-CO₂まで削減し、実質排出量ゼロを目指します。



2023年度関連事業（6月補正予算）

- 1 エネルギー構造高度化実証事業費
- 2 地域エネルギー活性化事業費
- 3 太陽光発電設備導入調査事業費

お問合せ先

環境防犯課 担当者：杉本 （電話）0766-74-8065